

# つばめ通信

「木曾ペインティングス」の活動報告を配信していきます。どうぞよろしくお祈りします。

## 元気づくり大賞受賞

2年前に開催した木曾ペインティングスVOL.2「けものみち」が長野県の元気づくり大賞を受賞しました。毎回多くの方の協力と支援により開催することができていることを心より感謝いたします。地域の支えがなければ続けることは出来なかったと思います。

近代以降の日本の美術のあり方を問い直し、中央から離れた山間の地でアートを文化にするために活動を始めたのが2016年。翌年の2017年には第一回目の木曾ペインティングス「宿場町と旅人とアートの至福な関係」を木曾町と上松町で開催し情報の行き交う宿場町としての木曾にスポットを当てました。そして2018年にはより地域の抱える課題に目を向け、増え続ける野生鳥獣の問題を持続可能な発展へとつなげるべくアートによる資源の有効活用を推し進めました。有害鳥獣として駆除され廃棄される運命の鹿や猪を解体し、毛からは絵筆を作り、皮からは膠を作り出しさらにそれで画材となる墨を作りました。骨も作品素材として用い、肉は長期間木曾で滞在制作を行うアーティストたちの食卓にのぼり、山からの恵みを無駄にすることなく頂く事ができました。また地域の歴史である木曾義仲旗挙げにちなんだパレードや、映画上映にバザールやワークショップの開催など一連のプロジェクトを披露する場として開催されたのが「けものみち」でした。

2019年のvol.3「夜明けの家」からは木祖村に舞台を移し、増え続ける空き家を地域の文化遺産として見直し、アート作品の都合の良い展示会場としてではなくアーティストとコラボする作品として扱いました。そして今年6月から始まるvol.4「千年のすみか」では引き続き木祖村の空き家を開拓し、“日曜画家の村”を宣言している村を真の“画家の村”にするためのプロジェクトも始動します。

私たちの活動はすぐに目に見える形で地域に貢献できてはいませんし、地域の多くの人にとっては未だ縁のないものだと思います。それでも私たちは焦る事なくしっかりと地に足をつけて地域と共に歩んでいきたいのです。

私たちの活動が付け焼き刃の地域おこしごっこに陥らずに毎年続けていけている理由は、私たちアーティスト側の抱える切実な動機があるからに他なりません。西洋列強にせっかちに追いつこうと急いだあまり、近代以降の日本は自国の風土や風習を無視する形で異国の文化を移植しようとしてきました。美術はその最先鋒として人々の啓蒙に利用されていきますが、そのようなものが民衆の中で根付き文化として成熟していくはずがありません。結局は日本においてアートは一部の人間のサークル活動となり、世界のセレブたちにとって不都合なものを覆い隠してくれる隠れ蓑のようなアートワールドに飲み込まれていくこととなります。

私たちはこのような風土に根付かず民衆には無縁なままに過ごしてきた不幸な時間を終わらせて地域で再びアートを文化として成熟させていきたい、日本で根深く存在するアートに関する様々な誤解や偏見を一つ一つ解きほぐしていきたい。そんな想いに突き動かされているからこそ私たちは向い風や時に理不尽な暴風が吹こうとも一歩ずつ歩みを進めていきます。それに私たちは地域をネガティブに見ていません。限りなく楽観的に未来を思い浮かべながら健やかに活動を続けたいと考えています。

今回評価いただけたことは望外の喜びですがまだまだスタートについたばかりです。まずはこれまで無償の愛で木曾まで足を運んでくれたアーティストの皆さんへの感謝の念とともに、彼らを温かく迎えてくれた地域の皆様への最大の感謝を述べたいと思います。本当にありがとうございました。

岩熊力也

## 活動報告



2月1日

氷雪の灯祭り・宮ノ越会場にて木曾ペインティングスアーティスト2人によるユニット「ドキドキシティーボーイズ」のライブが行われました。



2月2日

今年から新たに参加する武蔵野美術大学の学生も含め数人のアーティストによる会場視察と清掃作業などが行われました。

また、毎年画材の提供を行ってくださっているマルオカ工業へご挨拶とご相談に伺いました。



2月8日-11日

参加アーティスト・山本晶が木曾入りし、会場となる空き家の清掃作業や近所での聞き取りをしました。

また、滞在中は菅橋や鳥居峠へのリサーチを行いました。



2月

開催まで4ヶ月を切り岩熊も自分の会場での制作を開始しました。地域の歴史とここで暮らしてきた全ての人の消え入りそうな声に耳を傾けながら、地域の過去と現在を繋ぎ、人々の夢について考察したいと思います。



木曾ペインティングス vol.4

### 千年のすみか

2020年6月5日(金)ー21日(日) 芒種から夏至

会場：木祖村の空き家11軒

つばめ通信はウェブでもご覧になれます。QRコードよりお進みください→

[www.kisopaintings.com](http://www.kisopaintings.com)



お問い合わせ

発行 木曾ペインティングス・代表 岩熊力也 〒399-6101 木曾郡木曾町日義 4898-522

Mail: [kisopaintings@gmail.com](mailto:kisopaintings@gmail.com) Tel: 050-3700-5277 (広報担当)